SANSHIN - TOPIC
Vol. 16001 (2016.6)

軟弱地盤上のボックスカルバートの基礎および橋台背面に採用された深層混合処理工法

― 粉体噴射攪拌工法（DJM工法） ―

軟弱地盤上の道路盛土を計画する場合、圧密促進による強度増加のみでは道路盛土の安定を確保することが困難な場合があります。橋台背面などでは盛土高さも高くなるため特に注意が必要です。また道路を横断するボックスカルバートでは構造物の支持力を確保し、残留沈下を許容値に収めることが重要です。

深層混合処理工法はこれらの問題に対応できる代表的な工法で、改良体の強度や改良率などを組み合わせることによって目的の性能を確保します。今回は、有機質土の固結に最も有利な「粉体噴射攪拌工法（DJM工法）が採用されました。

○施工目的

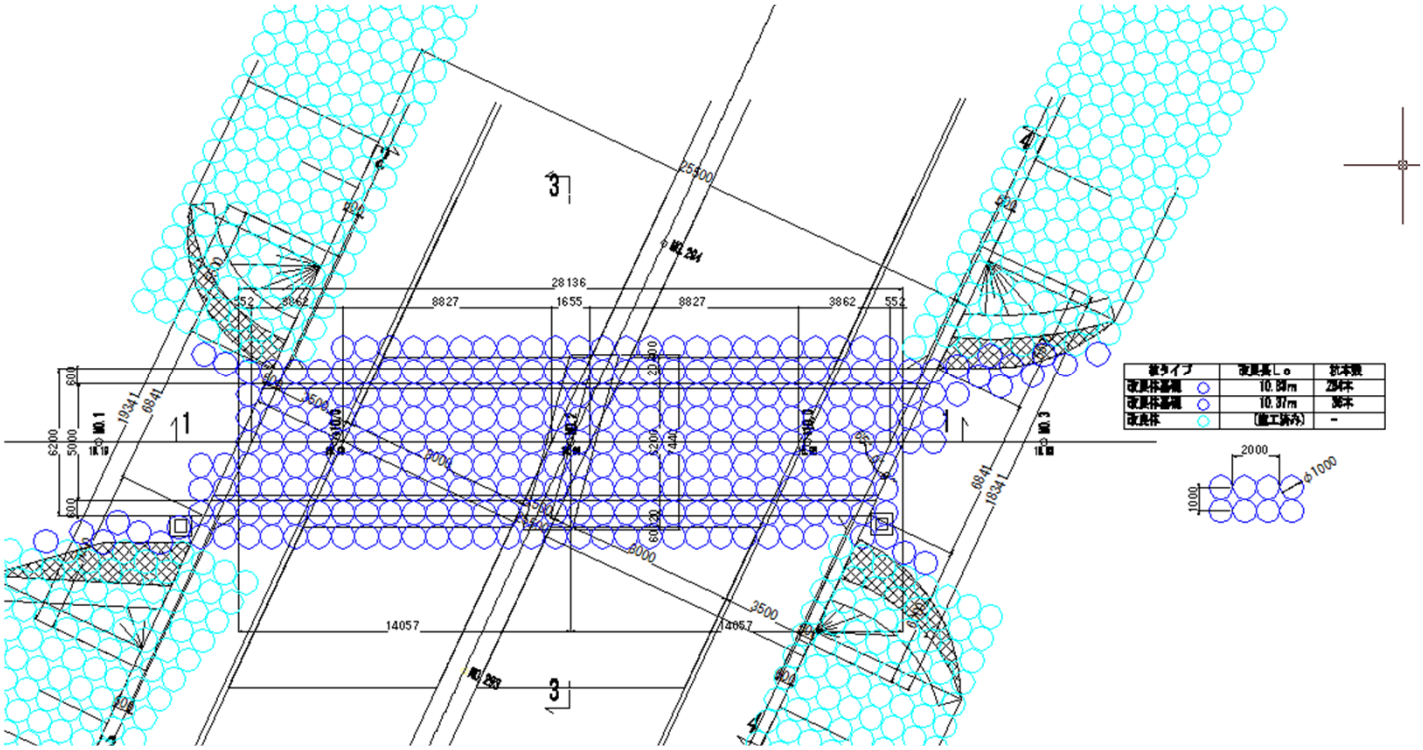
ボックスカルバートの基礎

○施工概要

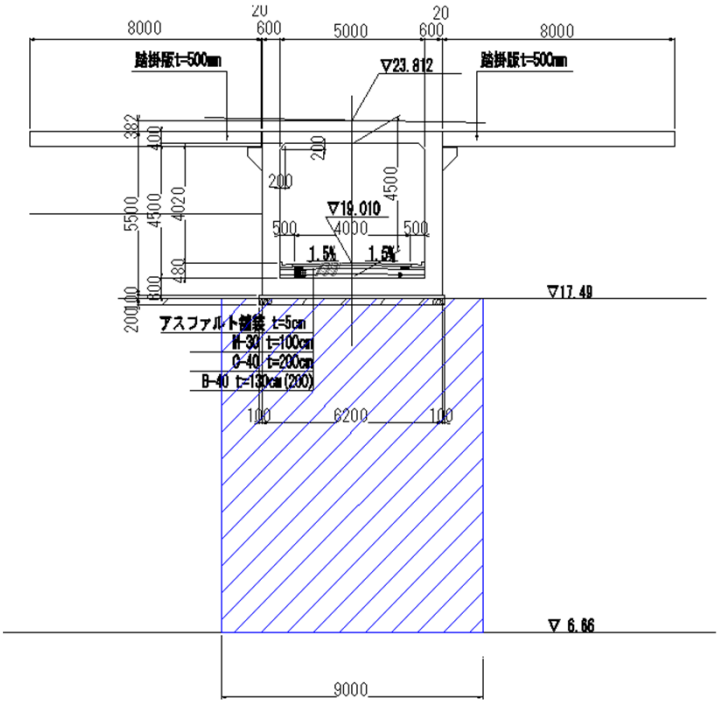
項目	数量・仕様等
改良径及び施工数量	φ1000mm（2軸式）、614本、改良土量6,506m3
1本当り打設長	12.7m ～15.9m
改良率	78.5%（函体基礎部、橋台背面部）
改良強度	qu=800 k N/m2

三信建設工業株式会社
〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6
TEL：03-5825-3704（事業本部　営業部）
FAX：03-5825-3756（事業本部　営業部）
URL：http://www.sanshin-corp.co.jp/
E-mail：sales@sanshin-corp.co.jp（事業本部　営業部）

ボックス部　　平面図



ボックス部　　断面図



出来形確認

三信建設工業株式会社

〒111-0052
東京都台東区柳橋2-19-6
TEL：03-5825-3704（事業本部　営業部）
FAX：03-5825-3756（事業本部　営業部）
URL：http://www.sanshin-corp.co.jp/
E-mail：sales@sanshin-corp.co.jp（事業本部　営業部）